

# 「新たな創造 えんげい王国 亘理・名取」

## 亘理農業改良普及センターの取組（令和6年度普及指導計画）

資料2

R6.2現在 亘理農業改良普及センター

### 普及事業の指針・方針

#### 協同農業普及事業の運営に関する指針(国指針)

- 1 担い手の育成・確保
- 2 スマート農業の実践等による生産・流通現場の技術革新・生産基盤の強化
- 3 気候変動への対応等環境対策の推進
- 4 食料の安定供給の確保
- 5 農村の振興
- 6 東日本大震災からの復旧復興と大規模自然災害等への対応

#### 協同農業普及事業の実施に関する方針

##### (県実施方針)

(計画期間: R3~R7)

- 1 みやぎの農業を担う次代の人材育成と革新技術の活用等による生産基盤の強化
- 2 時代のニーズに対応した農畜産物の安定供給
- 3 多彩な「なりわい」の創出や多様な人材・機関との連携による持続可能な農業・農村の構築

#### 亘理地域普及指導基本方針(地域基本方針)

(計画期間: R3~R7)

- 1 生産技術の高度化による競争力の高い園芸産地の確立
- 2 次世代につながる収益性の高い水田農業・畜産経営の確立
- 3 地域農業を支える多様な人材の確保・育成
- 4 農村地域の資源を活用した持続可能な農業・農村の構築

第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画

仙台地方振興指針

### 令和6年度普及指導計画(案)

#### 普及指導方針(年度方針)

##### - 令和6年度重点活動項目 -

- (1) 生産技術の高度化による競争力の高い園芸産地の確立
- (2) 次世代につながる収益性の高い水田農業・畜産経営の確立
- (3) 地域農業を支える多様な人材の確保・育成
- (4) 農村地域の資源を活用した持続可能な農業・農村の構築

(1) 生産技術の高度化による競争力の高い園芸産地の確立  
県内一の園芸産地の維持・拡大を目指し、施設園芸における環境制御等の先進的技術の導入や露地園芸における担い手を核としたアグリテック等による野菜、果樹、花きの園芸品目生産の増大を図るため、各市町、農業団体、試験研究機関等の関係機関と連携しながら普及活動を展開していく。

- ① 野菜の生産技術の高度化による産地力強化
  - ② 果樹の省力化技術の導入による産地維持と新規導入品目の産地育成
  - ③ 花きの生産技術向上とブランド化推進による産地力強化
- (2) 次世代につながる収益性の高い水田農業・畜産経営の確立  
競争力の高い農業生産基盤を実現するため、農地中間管理事業等を活用した担い手への農地の集積・集約化とアグリテック等を推進するとともに、水田フル活用による収益性の高い水田農業の展開や畜産経営の体質強化に向けた支援を行う。
- ① 農地集積・集約化による地域農業再編支援
  - ② 収益性の高い水田農業の展開支援
  - ③ 耕畜連携を生かした畜産の体質強化

(3) 地域農業を支える多様な人材の確保・育成  
地域農業の持続的発展に向け、10年後の地域農業のあり方や農地利用の姿を明確化した「地域計画」の策定支援を行い、各市町担い手育成総合支援協議会等と連携して、意欲ある担い手の確保・育成を図る。

- ① 意欲ある農業経営体の育成と経営の安定化・高度化支援
- ② 競争力のあるアグリビジネスの経営体の支援
- ③ 新規就農者等の確保・育成と多様な人材の活躍支援
- ④ 女性農業者など農村地域の多様な担い手の育成

(4) 農村地域の資源活用と持続可能な農業・農村の構築  
地域資源を活かした「なりわい」の創出による雇用機会の拡大や所得の確保に向けた取組、堆肥などの未利用資源の活用を支援する。また、「豊かな食」の生産基地としての役割を果たすため、遊休農地(耕作放棄地)対策や野生鳥獣被害対策等を講じ、農業・農村地域の持続的発展を推進する。

- ① 地域資源を活用した多様ななりわい(ビジネス)の創出による地域振興
- ② 食と農への理解促進と安全・安心な農産物生産の取組支援
- ③ 環境と調和した持続可能な農業生産の取組支援
- ④ 遊休農地(耕作放棄地)の解消と野生鳥獣被害対策の取組支援
- ⑤ 自然災害に負けない強い農業・農村づくりに向けた支援

#### プロジェクト課題

##### 1 名取市下余田2期地区における農地整備を契機にした地域農業の発展(継続課題) <「地域計画」「園芸振興」関連課題>

- 名取市下余田2期地区の県営ほ場整備事業の実施に向けて新たな担い手を育成し、円滑な事業実施と地域農業の活性化を支援する。
- ・対象: 下余田2期地区活性化推進委員会(ほ場整備事業推進委員会)24人  
下余田2期地区担い手経営体10人
  - ・計画期間: 令和5~6年度
  - ・活動事項: ①新農業法人設立準備支援  
②ほ場整備事業推進委員会の取組支援  
③水田におけるえだまめ栽培に向けた準備支援
  - ・目標: 新農業法人の法人化計画の策定 0(R4) → 0(R5) → 1(R6)

##### 2 土地利用型経営における施設園芸品目の定着(新規課題) <「園芸振興」関連課題>

- 地域特産品であるメロン「クールボジャ」の栽培マニュアル作成と後作品目の定着を図り、土地利用型経営における施設園芸品目の導入による収益の向上を支援する。
- ・対象: 農事組合法人 林ライス
  - ・計画期間: 令和6年度
  - ・活動事項: ①栽培マニュアル作成を中心とした栽培技術の定着支援  
②ハウスの有効利用に向けたメロン後作品目の定着支援
  - ・目標: 「クールボジャ」栽培マニュアル 0(R5) → 1(R6)

##### 3 気象変動に対応したいちご栽培管理技術の再構築(新規課題) <「園芸振興」関連課題>

- 気象変動(夏季高温)に対応した基本的な育苗管理技術習得と被害が顕著な害虫に対する総合的病害虫管理技術の定着を支援する。
- ・対象: 若手いちご生産者8人
  - ・計画期間: 令和6~7年度
  - ・活動事項: ①育苗技術習得支援  
②天敵等を活用した総合的な病害虫管理の定着支援
  - ・目標: 年内収量の増加率 100%(R5) → 110%(R6) → 120%(R7)

##### 4 さつまいもの産地育成(継続課題) <「園芸振興」関連課題>

- 大規模露地園芸品目として面積拡大が進むさつまいもの栽培管理技術と貯蔵技術の普及拡大を図り、県内一の産地化を支援する。
- ・対象: 株式会社やまもとファームみらい野、株式会社おひさま村
  - ・計画期間: 令和5~6年度
  - ・活動事項: ①育苗、定植、収穫期の作業を中心とした栽培技術の向上支援  
②収穫後、貯蔵時の腐敗防止対策の検討、実施
  - ・目標: 10a当たり収量の増加 100%(R4) → 110%(R5) → 120%(R6)

#### 普及センター活動(重点)

■新規就農者の確保・育成支援及び女性農業者の活躍支援

■地域計画策定支援

■農業法人の経営発展に向けた取組支援

■産地維持のための課題把握及び仕組みづくり

■果樹後継者の育成支援

■環境負荷の低減に取り組む生産者の確保・育成支援

#### 普及センター活動(一般)

・収益性や競争力を高める農畜産物の生産

・経営管理能力の向上

・農畜産物の安全性確保の推進

・環境保全型農業の推進

・農業・農村の担い手確保と育成

・農村資源の保全と活用

・消費者と農業者の相互理解の推進

・情報発信等

#### 調査研究

■プロジェクト課題等に関連して、普及指導員が現地での調査研究に取り組み、課題解決の糸口を見いだす活動。

